

令和7年5月16日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
白山農業協同組合

多くの皆さまのご来場
お待ちしております！！

○ 雑草管理

(1) 本田(「2025 営農のてびき」の 39 ページも参照してください) ※ 省力剤あります。

○ノビエの取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法	特徴等
ヒエクリーン※ 1 ㎏粒剤	移植後 15 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布 又は無人 ヘリ	遅効性 抑草期間長い
クリンチャー※ 1 ㎏粒剤	移植後 7 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 30 日前まで) 移植後 25 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	1 kg 1.5kg	2 回以内		残効性が無い
クリンチャーEW	移植後 20 日～ノビエ 6 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	100mℓ 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	湛水又は 落水散布	残効性が無い 展着剤を加用
トドメMF 1 キロ粒剤	移植後 14 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1 kg	3 回以内	湛水散布	強風時は使用 しない
トドメMF 乳剤	移植後 14 日～ノビエ 7 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	200mℓ 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	湛水散布又は 落水散布	展着剤不要

○広葉雑草が多いとき《広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
バサグラン粒剤	移植後 15 日～ (但し、収穫 45 日前まで)	3～4 kg	1 回	落水散布または ごく浅く湛水して散布

○ノビエや広葉雑草の取りこぼしが多いとき《ヒエ剤+広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
アトトリ※ 1 ㎏粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布 又は無人航空機 による散布
レプラス※ 1 ㎏粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	1 kg	1 回	
クリンチャーバス ME 液剤	移植後 15 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1000mℓ 希釈水量 70～100ℓ	2 回以内	落水散布または ごく浅く湛水して 散布
ロイヤント乳剤	移植後 20 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	200mℓ 希釈水量 25～100 ℓ	2 回以内	
ワイドアタック SC	移植後 20 日～ノビエ 6 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	100 mℓ 希釈水量 100 ℓ 100 mℓ 希釈水量 0.8～1.6ℓ	2 回以内	無人航空機による散布

○クサネム対策

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
ノミニー液剤	移植後 30 日～クサネム草丈 40 cm まで (但し、収穫 60 日前まで)	50～100mℓ 希釈水量 100ℓ	1 回	落水散布または ごく浅く湛水して 散布

農薬散布後の止め水期間は 7 日間！
本田粒剤や水田用除草剤の散布後 7 日間は落水やかけ流しをしない！！

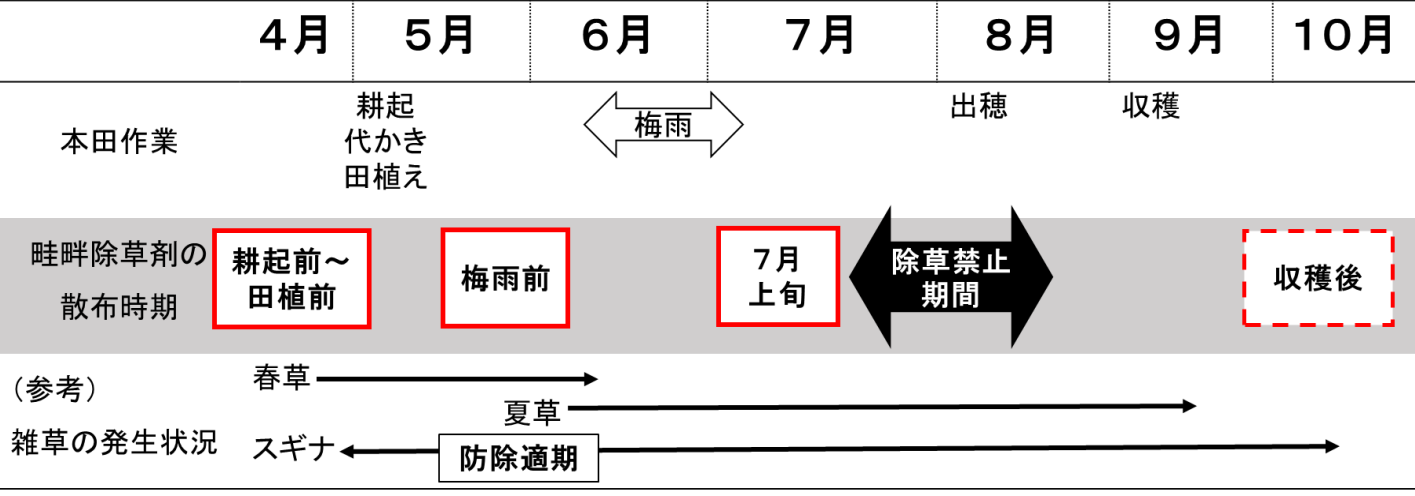
水田内雑草の除草によるカメムシ対策について

近年、ヒエやホタルイ等、水田内雑草がカメムシの発生源、誘因源となって斑点米被害を増加させることがわかってきました。これらの雑草が水田内に多く生えてしまった場合、穂をつける前に中後期除草剤で除草を行ってください。

(2) 畦畔(「2025 営農のてびき」の 60 ページも参照してください)

○水稻畦畔の除草目安

※今年も夏の気温が高い予報が出ており、斑点米カメムシ類の発生が多いことが見込まれます。
カメムシ類の住処をなくすため、畦畔除草を徹底しましょう！



○除草剤使用の注意点

- ・違った作物が隣接する場合には、両方に登録のある除草剤を使用して下さい。
- ・作物が違えば、同じ除草剤でも使用時期や使用量が異なることがあるので、使用方法等を確認してから散布して下さい。
- ※なお、大豆や大麦については、農薬登録上畦畔と本田の区別はありません。

○ 病虫害防除（随時防除）

- ・田回りをこまめに行い、病虫害の発生を確認した場合は、速やかに防除しましょう（2025 営農のてびき P37）。
- ・特定の病虫害の常発地や前年に発生が見られた場合は、注意して観察を行いましょう。
- ・直播栽培でいもち病予防剤を処理していない場合は、オリゼメート 1 キロ粒剤を散布しましょう。

○ けい酸加里の追肥・・・根の活力向上！倒伏軽減！登熟向上！

資材名	施用時期	施用量	備考
けい酸加里プレミア	早生品種 6月15～25日 コシヒカリ 6月20～30日 ひゃくまん穀 6月20～30日	40kg/10a	代かき前全層散布も可能 (その場合 60 kg)
BB グッドサポート		4kg/10a (200g×20 個)	投げ込み肥料(動散での散布 が困難な場合)
(省力) エスアイ加里カリ投げくん		500g/10a (50g×10 錠)	湛水状態で散布 全面処理
ファイトアップ			

※けい酸アップ・コシー発くんを施用している場合は省略できます。
※カリ投げくんは湛水状態(5cm 以上)で投げ入れ、4～5 日間は水を切らないようにする。

作業のポイントのチェック！！

- 好天の日は浅水管理をしましたか？ □中干しまでに 2～3 回の田干しをしましたか？
- 茎数を確認し中干しを開始しましたか？ □溝切りを実施しましたか？ □けい酸加里の準備はできましたか？